

みんなで子育て No. 8

岐阜市立東長良中学校 「情報モラル講演会」 9月10日



岐阜市の学校の児童生徒は、タブレット端末を毎日家庭に持ち帰っており、家庭での学習、学校からの便り等タブレットを積極的に活用しています。

東長良中学校では、土曜授業の日に**授業参観に合わせて親子で「情報モラル」について学ぶ機会を設けられました。**

【学校行事参加型＋講演会型】の取り組みとなります。

この日の1時間目は、情報モラル教育研究所代表の上水流信秀氏を講師に招き、3年生と保護者は体育館で対面にて、1・2年の生徒は各教室でリモートで講話を視聴し、情報モラルについて学びました。

2時間目には情報モラルに関する道徳の授業が行われ、その後の学級懇談会でも、情報機器の使用の在り方等について話題に取り上げ、意見交流が行われました。この日学んだことを基に家庭でも親子の会話の中で、スマートフォンやタブレットの使い方が話題となるように企画し実施されました。



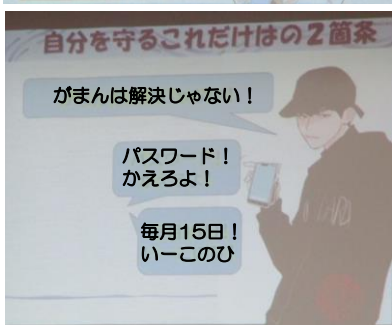
afterコロナ withコロナの中で

「あなたは自分と仲間をちゃんと守れてますか？」

～ そんなつもりじゃあ... と思う日が来ないために～

「講話より」

- ・人生がネットで変わる（良くも悪くも）
- ・そんなつもりはなくても、「たった一言」が人を傷つける。
いつ、どこで、あなたが被害者、または加害者になるかわからない。
- ・パスワードは定期的に変更！ 月に1度は変更！ 変更日を決めよう！
- ・「つながる危険」「ばらまく危険」「私はだいじょうぶ」本当に？
自分の個人情報を伝えない。
つながりを増やしながらか、必要でなくなったものは削除していくことが大切。それが自分を守る第一歩！ 使わないものはアンインストール！
- ・動画、画像の背景等から自宅が特定される。
- ・位置情報ソフトから、自分の居場所、自宅が特定される。使用には注意が必要！

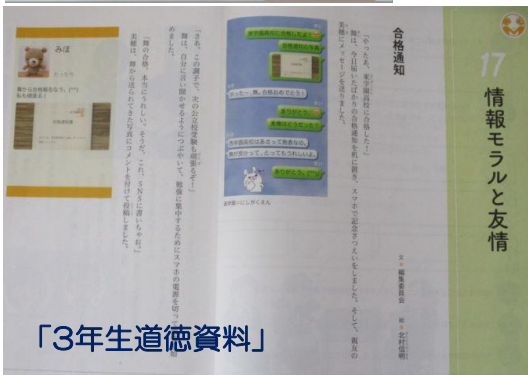


F: 追加分析 (新断面システム: 表記分析 AI と感情分析 AI を統合化して可視化します)
①: 生徒の心配事 (上記を)



※ 原: 名詞、動: 形容詞、オレンジ: 動詞 (原動詞として表記)

上水流氏は、事前に実施したアンケートをAIを使って分析され、学校の特色、内在するリスク、学校・生徒・保護者のそれぞれに対するお薦めの対策を示されました。また、講話の最後には、自分を守るために大切なことを「これだけの2箇条」として表されていたので、たいへん分かりやすく感じることができました。



《参加された保護者の声》

- ・会社でも研修はあるのですが、セキュリティーのことが多く、親たちが知らないことが沢山あることが分かりました。危険性があるから禁止ではなく、子どもの思いに寄り添いながら上手に使えるようにしていただくことが大切だと思いました。何かトラブルがあり、子どもから相談された時は、学校や警察の力を借りなければならないかもしれませんが、もう少し自分でも学んでみたいと思います。
- ・子どもとは、ポジティブな話ができるように努めたいです。
- ・機械に使われるのではなく、使う側になるために、危ない話について避けるのではなく、ちゃんと話してみようと思います。

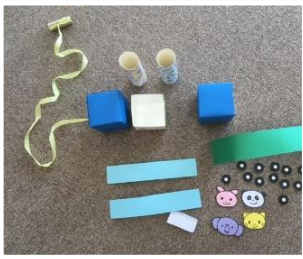
笠松町健康センター「子育て応援教室『たんぽぽ』」 9月20日



子育て応援教室
たんぽぽ

- ・自由遊び
- ・片づけ (10:00)
- ・朝の会
- ・今日のおそび
- ・帰りの会
- ・お母さんたちのおしゃべりタイム

次回 10/19 (火)



笠松町健康介護課では、毎月1回、2歳代の子どもを対象とする子育て応援教室「たんぽぽ」を開催しています。**子育てのヒントやアイデアを伝え、子育てを楽しくする手伝いをされています。**親子のふれあい遊び、身体を動かす遊び、手遊び、手作りおもちゃの制作などがプログラムに入っており、親同士でお話をする交流の時間も設けられていました。

前半は保育士の指導で、音楽に合わせてからだを動かしたり、声を出しながら手遊びを親子で行ったりしました。その後、絵本の読み聞かせ、牛乳パックを使った電車のおもちゃ作りが行われました。子どもが行うメインの作業は、**タイヤと動物の顔のシール貼りです。「貼る」という作業を繰り返し行うことで、その技能を習得させるねらいがあります。**教室への参加確認カードにも、子どもたちが自分の好きなシールを張るようにし、**体験的な学習を意図的に仕組まれていました。**

後半の交流の場では、大垣女子短期大学の今村民子先生が、お母さんたちに「最近、子どもと遊んでいてちょっと楽しいなと感じたことはない？」と投げかけられ、それに対して参加されたお母さんたちが順に答えていました。あるお母さんは、「公園に連れて行っても、以前は遊具が怖くて泣いているだけだったけれど、最近は一人で遊ぶことができるようになりました。」と答えられました。

それに対して、2歳ぐらいになると、ママがいるという安心感で、子どもたちは1人で行動するようになるので、それを見守ってあげる。何かあってママのところへ戻ってきたら、「大丈夫、大丈夫」と抱きしめてあげるといいですよとアドバイスがありました。**子どもの発達段階に合わせてどのように子育てするとよいかをお話いただけることが、お母さんたちの学びや安心になっていると感じました。**

この教室は6回をひとくくりとして継続して参加していただくように促しているということでしたが、卒業されても、育児相談等で継続して関わってみえるそうです。スタッフも充実しており、お母さんに寄り添った支援を行っているのが素敵だなと感じました。

《参加されているお母さんの感想》

- ・電車づくりを楽しんでやれてよかったです。家ではシール貼りやぬり絵をしますが、物を作るのはあまりやらないので、作って遊べてよかったです。絵本を読むのは短いので、集中してできる時間が長くなるとよいと思います。
- ・電車づくりも楽しかったようで、家でも遊べます。先月つくったおばけでも、まだ遊んでいます。なかなかバナナダンスをしません、たんぽぽ教室に行くときは、「バナナ 行く！」と言っています。
- ・2回目でしたが、1回目よりも直ぐに慣れて遊んでくれました。女の人が苦手ですが、保健師さんとも一緒に遊べてよかったです。

子育て応援教室 **たんぽぽ**

子育てで苦労していることやお悩みはありませんか。
「たんぽぽ」では、子育てのヒントやアイデアをお伝えし、子育てを楽しくする手伝いをします!!
親子のふれあい遊び、身体を動かす遊び、手遊び、手作りおもちゃの制作などを通して、親子で楽しい時間を過ごしましょう。
保護者の方向士で交流して、楽しくおしゃべりできる時間もありますよ!

【日 程】

4月18日(月)	5月16日(月)	6月20日(月)	7月25日(月)
8月29日(月)	9月20日(火)	10月18日(火)	11月22日(火)
12月20日(火)	1月24日(火)	2月21日(火)	3月28日(火)

【時 間】 10時～11時半(9時30分から受付・自由遊び)
【場 所】 福祉健康センター 2階
【持ち物】 動きやすい服、水分補給のためのお茶
【問合せ】 笠松町役場 健康介護課 子育て世代包括支援担当 (Tel. 058-388-717)

「ぎふ木育」に参加してみてください！

ぎふ木育教室



ぎふ森林づくり
サポートセンター
受付時間：月～金曜
9～16時



木育の指導者 掲載サイト

県には、森林や木に関連した楽しいプログラムが提供できる木育の指導者さんがいます。サポートセンターでは、木育の指導者さんとのコーディネートもしています。
※木育の指導者さんは、基本的に有料です。

ぎふ木遊館 屋内施設
住所：岐阜市学園町2-33
開館時間：10～17時
休館日：水曜日、年末年始
入館料：大人300円、
高校生以下無料
※現在は事前予約制



ぎふ木遊館 ホームページ



モリノス 屋外施設
住所：美濃市曾代88
(森林文化アカデミー内)
開館時間：10～16時
休館日：火・水曜日、
年末年始
利用料：無料



モリノス ホームページ



《ぎふ木育》とは

『ぎふ木育』は、岐阜県の豊かな自然を背景とした「森と木からの学び」のことです。『ぎふ木育』を通じて、子どもをはじめとする全ての人々が、森林（自然）に誇りと愛着をもち、森林に対して責任ある行動をとることができる人材になることを目標とし、様々な取り組みをしています。

《ぎふ木育教室》

県が委嘱する「ぎふ木育推進員」が講師を務め、保育園等で身近な自然と触れ合い親しむ活動や木の楽器づくり等の活動を行います。

家庭教育学級の取り組みも対象になる場合がありますので、興味がある場合は、岐阜県森林活用推進課木育推進係（058-272-8821）へご相談ください。

※講師料及び講師の旅費は県が負担します。材料費が必要なプログラムを実施する場合、実施施設の負担となります。令和4年度事業の募集は終了しており、**令和5年度事業の募集は令和5年2月頃の予定です。**

《ぎふ森林づくりサポートセンター》

TEL 058-272-8821

森林に関する様々な活動の情報を提供する総合窓口です。イベントで使用する「**木のおもちゃの貸し出し**」などもしていますので、**家庭教育学級の取り組みに活用していただけます。**

《ぎふ木遊館》

TEL 058-215-1515

親子で木に親しみ、五感をはたらかせて森林とのつながりを体験できる施設です。10種類の大型木製遊具、100種類を超える木のおもちゃがあり、色々な木育プログラムを行っています。

《モリノス（森林総合教育センター）》

TEL 0575-35-3883

子どもから大人までが自分のペースで自由に楽しめる場所です。森への興味関心がなかった人が、「森に行ってみようかな！」と思えるような、**体験プログラムがたくさんあります。**

《ぎふ木遊館を訪れた親子の感想》

- ・木のおもちゃがいっぱい置いてある施設が少なく、県内で遊べるところをインターネットで検索して来ました。今は予約制で人数制限もされているので安心できます。他の親さんとも交流できますし、子どものいい顔が見られて来てよかったです。（生後11か月のお母さん）
- ・1歳児向きの遊び場を検索して来ました。とても充実した施設で満足です。（1歳児のお母さん）
- ・子ども会の催しで、子ども7名を連れてきています。他の役員のお母さんに「ここよかったよ」と紹介され、来ることになりました。子ども達も気に入ったようです。（引率のお父さん）

幼稚園・保育園、
小学校の学級長さん、
ご担当者へ！

ご活用ください！ **岐阜県家庭教育動画**

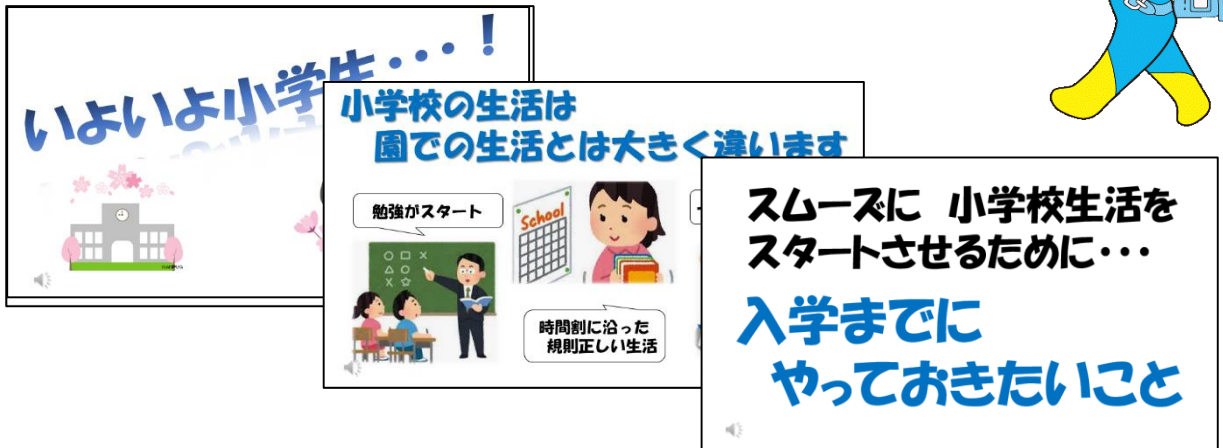
「いよいよ小学生！」

年長児のみなさんは約半年経てば小学生。小学校ではそろそろ就学時健診や入学説明会の準備が始まります。また、来春、小学校に入学されるお子さんがおられるご家庭では、入学準備が本格的になってくるのではないのでしょうか。

そこで、今回は、行事の待ち時間や入学説明会でご覧いただける県の家庭教育動画を紹介します。待ち時間に流しっ放しにさせていただいてもいいですし、説明会でご覧いただくこともできます。もちろん、在宅取組型の家庭教育学級として家庭教育通信や園だより等で紹介し、ご家庭で時間のある時にご覧いただくことも可能です。ぜひご活用ください！

動画について

- ◇ 2分4秒の短い動画です。
- ◇ 小学校入学までにやっておきたいことについての内容です。



- ◇ 下のQRコードを読み込んでいただくと動画(YouTube)をご覧になれます。



<https://youtu.be/kKe3L1hXpbY>

- ◇ 入学説明会や就学時健診などの待ち時間に流していただいたり、入学の心構えとして説明会で流していただいたりすることができます。



県の家庭教育動画には、入学前に整えたい「生活リズム」の動画をはじめ、他にも多くの動画があります。ぜひご覧ください！

